
ハル

aadaa

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ハル

【Nコード】

N8753A

【作者名】

a a d a a

【あらすじ】

主人公の少年とその友達によって繰り広げられるちょっと(?)変わった日常

第一話：ハル（前書き）

主人公の少年とその友達によって繰り広げられる
ちよつと（？）変わった日常

第一話：ハル

第一部

「さて、何をしようかな」

最近何もする気がおきない。学校の授業もつまらないし宿題として出された写生画や作文には全く手をつけていない。

まあ出さない訳にもいかないから最終的には「無題」と題をつけて友達の仕事のいいところを集めて描き（書き）あげる。

数年前、まだ小学生だったころは先生や親にほめられたい一心でがむしゃらに頑張つて勉強をしていたがそれもすべてカラ回り。

僕の名前はハル。でも夏生まれ。一般的な中学校に通うドコにでもいるような

男子生徒…のつもり。今はまだ二年生だけど明日の始業式で三年生だ。

さつきも書いたけど最近何もする気が起きない。春だから？

五月病まではあと一、二ヶ月あるけど。

それでも何もしないのはつまらない。解決策としてはテレビをみる、漫画を読む、

音楽を聴く、友達とどこかへ遊びに行く。

でもどれも何か違う。「何が？」と聞かれてもうまく言えないけど何かが違う。

「だいたいその「何かが違う」ってどういう意味だよ？」

と友達、いや、僕にとっては小学校低学年時代からの親友、コウイチ光一に聞かれた事がある。彼は僕と同じ歳、同じくらいの体格、同じくらいの身長

（ここだけは誰がなんと言おうと譲らない）なのにどこか大人びた印象で、

僕より年上に見える。と、担任の先生談。一緒にいる時はテレビゲームを

したり会話の中で面白い事を言ってきたりと別に大人びた印象、とやらは抱かないけど、

ときおり影をおびる、ってか微妙に暗い表情になることはある。

まあとにかくその彼からの質問にもうまく答えられなかった。

けど何か、曖昧な表現だけど、世界にはもっと面白いことがあるんじゃないか？

それを知らない僕は損をしてるんじゃないか？　みたいな感じ、とでも言えればいいかな。

三年生になって何か変わればいいんだけど。期待は当たりそうになり。

「さて、何をしようかな」

今は夜の九時ちよつとすぎ。まあまあ面白いな、と思って見ていたドラマはこの前

終わってしまった。新番組はいまひとつだ。出ている俳優が好きじゃない。

「しかたない、もう寝るか」

最近はいつもそうだ。する事が無かったらとにかく寝る。寝る子は育つていうし。

三日前、光一が家に遊びに来た時に母が光一に「随分背が伸びたわね」

と言っていた。それはまずい。小学校のときまでは僕のほうが背が高かったのに

いつのまにか同じくらい。抜かれる訳にはいかない。くだらない競争心だが

男子にとって背の高さは極めて重要な事だ。

目覚ましを七時にセット、おやすみ、と一人呟き、ベットに入って目を閉じた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8753a/>

ハル

2010年10月9日04時59分発行